

# 心理学専攻

## 第12回コロキアムのお知らせ

下記のとおり、第12回コロキアムを開催いたします。どなたでもご参加いただけますが、博士課程の学生は必ず参加してください。博士課程の学生以外の方もぜひ積極的にご参加ください。

### 記

日 時：7月7日（木） 18時より

場 所：三田キャンパス南校舎4階 447番教室

発表者：田谷 文彦（人文グローバル COE）

題 目：ギャンブル課題における意思決定とフィードバック処理に関わる神経機構の解明  
概 要：ヒトの意思決定には、感性による衝動的な評価プロセスと、論理的な思考に基づくプロセスが存在すると考えられている。神経経済学と呼ばれる分野では、特にヒトの経済的な行動に焦点を当て、報酬系をはじめとする感性に関わる神経領域と前頭葉を中心とする実行機能を担う神経領域の役割を調べており、特に、報酬が学習で果たす役割が明らかにされてきた。

ヒトの意思決定は、複数の選択肢から最大の利得に繋がる選択肢を選ぶプロセスであると捉えることができるが、最適な選択肢が何かは、学習を通して見いだす必要がある。同時に、生来的な傾向として、衝動的に特定の選択肢を避ける傾向が知られている。例えば、エルスバークのパラドクスで例示されるように、未知の選択肢を避ける傾向が知られており「曖昧さ回避」と呼ばれている。しかしながら、未知の選択肢を探索することで知識を広め、より高い利得を得られる可能性があり、探索的な行動と未知の選択肢を避ける傾向の間で、バランスを取る必要が生じてくる。

本発表では、「曖昧さ回避」をはじめとする神経経済学の先行研究を紹介しつつ、発表者が進めている機能的磁気共鳴画像法（fMRI）を用いて、「曖昧さ回避」の傾向と探索的な意思決定、さらにはフィードバックを通して学習を行う課程に関する研究について報告する予定である。

以上